

2021年に国会に提出された入管法改定案は、入管の権限をさらに強化し、移民・難民の排除につながるものでした。当事者を含む市民社会から反対の声が上がり、この法案は廃案となりましたが、政府は再提出の姿勢を崩していません。

政府の入管法改定案でもなく、現行制度でもなく、入管行政・難民保護の本来あるべき姿を、今こそ実現するべき時です。当事者、支援団体、弁護士が一堂に会し、移民・難民と共に生きるための「道しるべ」となる声を届けます。

院内
集会

議員の方は、直接会場にお越しください。

メディア・一般の方は、

Webページからお申し込みください。

申込締切：10月5日(水) 17:00

参加申込
動画配信

入管法は 今が岐路 排除をやめて 共生へ

'22/10/06/木
12:00-13:30
参議院議員会館講堂



<https://bit.ly/3BBPUyu>

プログラム (予定)

1. 入管法政府案の課題とあるべき姿
2. 当事者の声 (難民申請者、仮放免者、収容経験者など)
3. 国会議員からの発言
4. 移民・難民支援者からの発言

登壇者：児玉晃一 (弁護士)

駒井知会 (弁護士)

鳥井一平 (移住連代表理事)

難民申請・仮放免・収容経験当事者 ほか

主催：

「STOP！長期収容」
市民ネットワーク

(構成団体：公益社団法人 アム
ネスティ・インターナショナル
日本、NPO 法人移住者と連帯
する全国ネットワーク(移住連)、
全国難民弁護団連絡会議、認定
NPO 法人 難民支援協会、日本
カトリック難民移住移動者委員
会、入管問題調査会、全件収容
主義と闘う弁護士の会ハマー
ミスの誓い、特定非営利活動法
人 ヒューマンライツ・ナウ)

協力：

#FREEUSHIKU, Save
Immigrants Osaka、外国
人住民基本法の制定を求める全
国キリスト教連絡協議会 (外キ
協)、外国人権法連絡会、人種
差別撤廃 NGO ネットワーク
(ERD ネット)、特定非営利活
動法人 なんみんフォーラム、反
差別国際運動 (IMADR)、反貧
困ネットワーク、フォーラム平
和・人権・環境 (平和フォーラム)

問い合わせ：open.thegateforall@gmail.com